【公式||LIVE配信】大東建託・いい部屋ネットレディス 2025 ライブ放送・放送・ テレビ放送・生放送・ライブ配信・生中継 2025年07月24日

2025年7月24日(木)~27日(日)】JLPGA公認ツアー。大東建託・いい部屋ネットレディス、福岡県糸島市のザ・クイーンズヒルゴルフクラブを舞台に開催!◇国内女子◇大東建託・いい部屋ネットレディス 事前(23日)◇ザ・クイーンズヒルGC (福岡)◇6503yd(パー72)

●生中継▶♪: https://sporstv.pro/golftv/

●生中継▶♪: https://sporstv.pro/golftv/

待望のシーズン初優勝を挙げても、小祝さくらは変わらない。逆転勝利を収めた前週の「明治安田レディス」最終日から 3日。心境や気持ちの変化を問われ、「何もないです…」と答える様子はどこか申し訳なさそうだ。

開幕前にコースにクマが出没し、異例の短縮&無観客試合は今季前半戦最後の試合だった。「折り返しでもあるので、あまりホッとする余裕もないかなって感じで」。スマホに続々と届くお祝いメッセージには、仙台からの帰りの新幹線で黙々と返信。「移動もバタバタあったので、全然変わったこともなく」、今度は福岡にやってきた。

次週のメジャー最終戦「AIG女子オープン」(全英女子)への準備もスタイルを貫く。昨年は渡英前の直近大会(ニトリレディス)を欠場。「初めて(前週を)休んで行ったら、試合が始まるまでに時間がすごく余っちゃって」

独特の"息切れ"を肌で感じ、初日12位の好発進から2日目に「78」をたたいて予選落ちした苦い記憶がある。「良くないなと思って今年は出ることにしました。ギリギリに入って、ぽんぽんと練習を終わらせて、試合になる流れが良いかな」。慌ただしそうな出国や、目新しいコースでの急ピッチ調整は望むところだ。

2週連続優勝、メジャーを控えた状態チェック…。考えることは多そうな今週だが、小祝は目標に「生きて帰ってくること」を挙げた。開幕前から気温35℃前後の猛暑が全身を襲う。「やっぱり暑さがすごくて。あしたから4日間、かなり過酷なんじゃないかなと思います。本当に熱中症にならないように気を付けたい」と、まずは体調管理に神経を注ぐ。(福岡県糸島市∕桂川洋一)JLPGAツアー2025シーズン第19戦『大東建託・いい部屋ネットレディス』(賞金総額1億2,000万円、優勝賞金2,160万円)が7月24-27日までの4日間、福岡県糸島市・ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ(6,503ヤード/パー72)で開催される。

出場選手は総勢120人。前回大会で72ホール最少ストローク(260ストローク:-28)を達成し圧勝した川崎春花をはじめ、前週の明治安田レディスで今季初優勝を飾った小祝さくら、大東建託所属で今シーズンすでに3勝を挙げ、メルセデス・ランキング1位を快走する佐久間朱莉、同社所属の渡邉彩香、後藤未有、吉田鈴、都玲華がエントリー。さらに、米女子ツアー参戦中の西村優菜が3月以来、4か月ぶりにJLPGAツアーへ参戦する。

大会期間中、ギャラリープラザでは九州で人気のキッチンカーのほかに、ケバブやカレーパンなど人気グルメが出店。また、大東建託ブース内では観戦の合間に立ち寄ることができる、フォトスポットなどを設置する。 国内の女子プロゴルフは24日開幕の大東建託・いい部屋ネットレディス(福岡・ザ・クイーンズヒルGC=6503ヤード・パー72)から後半戦に入る。今年は年間36試合で前半戦は18試合。その優勝者を見ると、昨年とは大きく異なる。

初V5人は昨年と同じだが、昨年ゼロだった30代チャンピオンが今年は4人もいる。ベテランが勝っている一方で、ルーキーの入谷響が19歳で6月のニチレイレディスを制した。

複数回優勝者は昨年は5人いたものの、今年は佐久間朱莉(22)だけだ。

「あの4人がいなくなりましたからね」と、ツアー関係者がこう語る。

「毎年、米女子ツアーへ主戦場を変える選手はいますが、今年は4人。それもメルセデスランクのトップ3と5位です。1 位の竹田麗央(22)は4月に初優勝を挙げると、前半戦だけで3勝。岩井明愛、千怜の双子の姉妹(23)もそれぞれ2勝している。2022、23年連続女王の山下美夢有(23)は前半戦は優勝こそなかったが、トップ5が9回でそのうち2位が5回もある。10月以降に2勝し、メルセデスランク2位。国内でプレーする選手はこの4人がいなくなり、優勝のチャンスが広がった」女子プロの新たな勢力図はどうなるのか…トップ4人が消えてV複数回たった1人の混戦模様大東建託いい部屋ネットレディス|7/24(木)~7/27(日)ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ(福岡)にて開催|大東建託いい部屋ネットレディスのチケット情報はローチケで。